



No. 23  
1990. 1. 29

佐賀大学情報処理センター  
内線 (2592)

- 1. RJE出力ファイル名一覧の表示コマンドについて
- 2. RJE出力ファイルの画面表示コマンドについて
- 3. RJE出力ファイルのプリントコマンドについて
- 4. RJE出力ファイルの消去コマンドについて

1. RJE出力ファイル名一覧の表示コマンドについて  
九大大型計算機センターよりOUTPUTコマンドで転送したバッチジョブ (RJE) の計算結果の出力ファイル名一覧をディスプレイ上に表示するコマンドを作成しました。RJE出力ファイル名一覧を表示させるコマンドは、次のように入力します。

**RJEL 九大課題番号**

例えば、九大大型計算機センターの課題番号がA79999AとするとRJELコマンドは次のように入力します。

```
) RJEL A79999A ↵  
***** RJE出力ファイルの一覧を表示します。*****  
Directory :UDD:RJE_OUTPUT  
A79999A1_01$29$90_10.00.00      A79999A2_01$29$90_10.05.30  
) █
```

RJE出力ファイル名は、ジョブ名と転送された日時で構成されています。

A79999A1\_01\$29\$90\_10.00.00  
ジョブ名            日付            時間

上記のようにRJE出力ファイルのファイル名は長いので、ジョブ名でファイルが識別出来るように、できるだけバッチジョブを投入するときは、ジョブ名を変更することをお薦めします。

## 2. RJE出力ファイルの画面表示コマンドについて

RJE出力ファイルの内容をディスプレイ上に表示するRJECコマンドを作成しました。

RJECコマンドを、次のように入力します。

RJEC RJE出力ファイル名

また、RJE出力ファイルがジョブ名で識別できる場合は、次のように入力します。

RJEC ジョブ名+

例えば、RJE出力ファイル名がA79999A1\_01\$29\$90\_10.00.00の場合は、次のようにRJECコマンドを入力します。

```
) RJEC A79999A1_01$29$90_10.00.00 ↵
```

```
***** RJE出力ファイルの内容を表示します。*****
```

```
File A79999A1_01$29$90_10.00.00
```

```
Record Format: DYN
```

```
  RJE出力ファイルの内容を表示
```

```
) █
```

## 3. RJE出力ファイルのプリントコマンドについて

RJELコマンドで、表示された出力ファイル名の一覧を見ながら、RJE出力ファイルをプリンターに出力するRJEPコマンドを作成しました。

出力先のプリンターは、KLPT1（左側のレーザープリンター）でB4ヨコサイズで出力されます。

### 3-1 画面に表示されたすべてのファイルの出力

RJELコマンドで表示されたすべてのRJE出力ファイルをプリンターに出力させる場合は、次のようにコマンドを入力します。

RJEP 九大課題番号+

例えば、九大課題番号がA79999Aの場合は、次のようにRJEPコマンドを入力します。

```
) RJEP A79999A+ ↵
```

```
***** RJE出力ファイルのプリントを行います。*****
```

```
***** KLPT1 (B4ヨコサイズ) で出力します。*****
```

```
Queued, Sequence number = 99,Qpriority = 999
```

```
) █
```

### 3-2 画面に表示された出力ファイルの中の一つを出力

RJELコマンドで表示されたRJE出力ファイルの中の一つを出力する場合は、次のようにRJEPコマンドを入力します。

#### RJEP RJE出力ファイル名

例えば、RJE出力ファイル名がA79999A1\_01\$29\$90\_10.00.00の場合は、次のようにRJEPコマンドを入力します。

```
) RJEP A79999A1_01$29$90_10.00.00 ↵  
***** RJE出力ファイルのプリントを行います。*****  
***** KLPT1 (B4ヨコサイズ) に出力します。*****  
  
Queued, Sequence number = 99,Qpriority = 999  
  
) █
```

また、RJE出力ファイルがジョブ名で識別出来る場合は、次のようにRJEPコマンドを入力します。

#### RJEP ジョブ名+

例えば、RJE出力ファイルのジョブ名がA79999A1の場合は、次のようにRJEPコマンドを入力します。

```
) RJEP A79999A1+ ↵  
***** RJE出力ファイルのプリントを行います。*****  
***** KLPT1 (B4ヨコサイズ) に出力します。*****  
  
Queued, Sequence number = 99,Qpriority = 999  
  
) █
```

### 4. RJE出力ファイルの消去コマンドについて

不要になったRJE出力ファイルの消去を行うRJEDコマンドを作成しました。

#### 4-1 画面に表示されたすべてのファイルの消去

RJELコマンドで表示されたすべてのRJE出力ファイルを消去させる場合は、次のようにコマンドを入力します。

#### RJED 九大課題番号+

RJEDコマンドは誤ってファイルを消去しないように確認付きとなっています。

例えば、九大課題番号がA79999Aの場合は、次のようにRJEDコマンドを入力します。

```
) RJED A79999A+ ↵
```

```
***** R J E出力ファイルの消去を行います。 *****
```

```
=A79999A1_01$29$90_10.00.00? Y ↵ .... ファイルを消去します。
```

```
deleted =a79999a1_01$29$90_10.00.00
```

```
=A79999A2_01$29$90_10.05.30? ↵ .... ファイルは消去しません。
```

```
File not deleted =A79999A2_01$29$90_10.05.30
```

```
) █
```

#### 4-2 画面に表示された出力ファイルの中の一つを消去

R J E L コマンドで表示された R J E 出力ファイルの中の一つを消去する場合も、R J E P コマンドと同じように行います。

例えば、R J E 出力ファイル名が A79999A1\_01\$29\$90\_10.00.00 の場合は、次のように R J E D コマンドを入力します。

```
) RJED A79999A1_01$29$90_10.00.00 ↵
```

```
***** R J E出力ファイルの消去を行います。 *****
```

```
=A79999A1_01$29$90_10.00.00? Y ↵
```

```
deleted =A79999A1_01$29$90_10.00.00
```

```
) █
```

また、R J E 出力ファイルがジョブ名で識別出来る場合も、R J E P コマンドと同じように行います。

例えば、R J E 出力ファイルのジョブ名が A79999A1 の場合は、次のように R J E D コマンドを入力します。

```
) RJED A79999A1+ ↵
```

```
***** R J E出力ファイルの消去を行います。 *****
```

```
=A79999A1_01$29$90_10.00.00? Y ↵
```

```
deleted =A79999A1_01$29$90_10.00.00
```

```
) █
```

R J E 出力ファイルは、消さないかぎり半永久的に保存されますので、各ユーザーはこまめにファイルを消去するようにしてください。